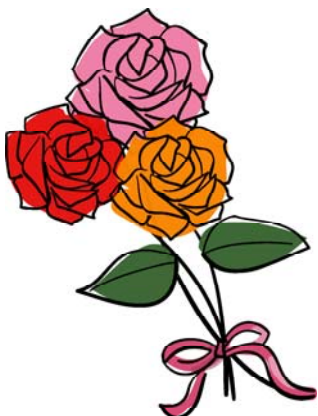


SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



2018年
4
月号



目次

- ☆新メンバー紹介、新職員紹介・・・2
- ☆「風の子会」
新年度賛助会ご加入のお願い・・・3
- ☆29年度賛助会費・寄付の結果報告
☆活動報告・・・4
- ☆クラブ活動報告、夕会便り
☆牛乳パック募集・・・5
- ☆ボランティア募集
☆クラブボランティア募集・・・6
- ☆バリアフリーよもやま話（岡本連載）
第69回「ホーキング博士」・・・7
- ☆バリアフリーよもやま話（岡本連載）
第69回「ホーキング博士」
☆風〇〇サスペンス劇場（田中連載）
・・・8
- ☆Ryo'sエニグマルーム・・・9
- ☆けいじのつばやき、寄付のお礼
☆写真募集のお知らせ・・・10
- ☆クイズの答え、メンバーのつばやき
・・・11
- ☆メンバーのつばやき・・・12

新メンバー紹介

4月から入りました。廣瀬依生です。
好きな趣味は、2つあります。
1つは、音楽を聴くことです。
2つは、オセロが得意です。
初めてでわからないことがあるので
もし私が困っていたら声をかけてくれる
と嬉しいです。
宜しくお願いいたします。



新職員紹介

六年振りに、戻って来ました。今まで、比較的に関散とした所で働いていました。それだからか、通勤時の田町界隈の人波に慣れる迄に、二週間 掛かりました。

以前から知っている通所者の方々は、覚えてくれました。嬉しかったです。新しい通所者の方達とも少しずつ慣れてきました。以前、使用していなかったキャブの固定操作や工房製品の作成など、覚え無くてはいけないことがあります。日々、身に付けて行きたいです。今後とも、宜しくお願い致します。

日高(河原)雅子



「風の子会」新年度賛助会ご加入のお願い

日頃、風の子会の活動にご理解、ご支援を頂きありがとうございます。

「一人ぼっちな障害者をなくそう」のスローガンのもと、40年に達しました。長く暖かなご支援をいただいていた皆様には心より感謝申し上げます。

昨年12月に、道路計画によるカナルサイド高浜の建て替えのため、芝浦日新ビルに移転しました。移転のための膨大な工事改修経費は、港区の補助と、賛助会費及び寄付金のおかげで、収支赤字は、当会の財源でなんとか補填することができました。厚くお礼申し上げます。

これから、新しい実習所で、活動内容のさらなる充実と、財政的体力の回復を図らなくてはなりません。

つきましては、すでに賛助会会員の方には引き続きのご支援をいただきたく更新をお願いいたします。まだ賛助会会員ではない方にはご加入をお願いいたします。

更新・ご加入いただけます方は、同封の振込用紙をご利用ください。なお当会の銀行口座へのお振込をご希望の方はお手数ですがご連絡ください。

賛助会会員の方には風の子会の機関誌「風の子便り」をお送りし、会の活動をご報告いたします。

なお、当会は東京都から認定NPOの認定を受けています。認定NPO団体に対する寄付は税法上の軽減が受けられます。賛助会費はその寄付に該当します。

2018年中の賛助会費及び当会へのご寄付については、

2019年1月1日現在のご住所が

港区民の方 所得税、住民税（都民税、区民税）が軽減されます。

都民の方 所得税、住民税（都民税）が軽減されます。

他県の方 所得税が軽減されます。

※ 住民税（都民税）と住民税（区民税）の軽減はそれぞれ「ふるさと納税」と言われるものです。

※ 税の軽減の計算については、お手数ですが、税務署及びお住いの区市町村税務担当にお尋ねください。

※ 稚拙ですが、当会への寄付金と税の軽減に関する説明記事を風の子会ホームページに掲載しております。

<http://www.kazenokokai.or.jp>

行き違いで今年度の賛助会費をすでに納入下さった方には二重のお願いになってしまい申し訳ありません。ご容赦ください。

平成30年3月30日

港区海岸3-3-18
芝浦日新ビル5階
特定非営利活動法人 風の子会
会長 田中 あけみ
03-6809-4001

29年度賛助会費・寄付の結果報告

平成29年度の賛助会及び寄付のお願い（受付期間は平成29年4月1日～平成30年3月31日末まで）に対しまして、たくさんの皆さまからのご支援をいただきありがとうございました。平成29年度の賛助会費及び寄付の結果は、下記のようにになりました。
これからも風の子会をよろしく願いいたします。

ご賛同くださった方	101	名
賛助会及び寄付の総額	11,860,184	円



活動報告

新しい実習所に移転して3ヶ月が経った。まだまだどたばた感は否めないが少しずつ落ち着いていこう。3月始めに風の子に実習にきた人が4月から正式なメンバーになる。きっと新しい風が吹くことだろう。10日に予定していた浅草行きが中止になった。ボランティア不足、連絡不足、周知不足、準備不足等が理由である。これらの要因はここ数年の慢性的事由でもあり、今後も同様なケースが続くであろう事は容易に想像できる。14日に職員の石田さんが退職した。数年間関わってくれた人と別れるのは淋しいけれど、新天地でも楽しく明るく過ごして欲しいと強く願う。17日に医師の小出先生がきて、メンバーの様子を個別に聞いていた。

小野塚 航



クラブ活動報告

風の子会でクラブ活動がありました。

私は声を出すクラブです。曲を歌いました。雨と桃太郎を歌いました。あいうえおもやりました。物語を読むは猿蟹合戦でした。太田さん、田中先輩、小熊さん、かけはしさん、麻雀をやってみました。小野塚さん、青木さん、松本さん、小野田さん。料理を作っていました。朝生さん、斉藤さん、野田さん、編み物をしました。麻雀は太田さんが負けました。

柳川 敬事

夕会便り

3月3日土曜日、風の子会で夕会がありました。外に出ようの話をしました。職員の岡本さんが高尾山の話をしました。横浜の話も出ました。メンバーは迷ってました。井出さんが高尾山の説明しました。職員の意見も聞きました。決まりませんでした。私はパソコンでボランティアさんを募集したいと思います。

3月10日土曜日、風の子会で夕会がありました。テーマは外に出ようです。みんな高尾山と横浜の話をしました。職員の岡本さんがみんなに意見を聞きました。新しい事はありませんでした。

3月17日土曜日、夕会はなかったです。

3月24日土曜日、風の子会で夕会がありました。外に出ようの話をしました。話し合いの結果、春にはありません。秋にやります。まずはボランティアさんを集めたいと思います。

柳川 敬事

牛乳パック募集

風の子会では、牛乳パックを使用して主力製品の「はがき」や「コースター」などを作って販売しています。しかし、その牛乳パックが不足しており困っています。そこで皆様からの牛乳パックを大募集しています！！どうかよろしくご協力ください！（牛乳パックは開いてお持ちいただくと助かります。）

特定非営利活動法人 風の子会

〒108-0022 東京都港区海岸3-3-18

芝浦日新ビル5階

TEL: 03(6809)4001



ボランティア募集

あなたに手伝ってほしいこと(日中活動)

- ①、昼食の介助・トイレの介助
(午前11時30分～午後4時00分)
- ②、作業の手伝い
- ③、作業の工夫の相談
- ④、昼食後の食器洗い・そうじ・洗たくなどの手伝い(午後1時00分～4時00分)
- ⑤、買い物の手伝い(メンバーの付き添いの手伝い)
- ⑥、外出・散歩の手伝い(近所の公園に行く・散策をする)
- ⑦、行事の手伝い(旅行や水曜レクリエーションなどの参加や下見にも行く)
- ⑧、留守番・電話対応
(職員が送迎に出てる間の留守番, 午前9時00分～11時30分)
- ⑨、福祉車両の助手(午前9時00分～11時30分)
- ⑩、人生相談(僕たちの悩みを聞く手伝い)



皆さんの空いた時間で良いので、ご協力をよろしくお願いま～す!!!

クラブボランティア募集

あなたに手伝ってほしいこと(クラブ活動)

毎月一回、最終土曜日午後1時00分～4時30分まで、クラブ活動を行っています。

その内容は

- ①、料理クラブの手伝い(調理・買い出し・片付け)
- ②、マージャンクラブの手伝い(教えてくれる人・一緒に参加してくれる人)
- ③、プールクラブの手伝い(服の着替え・一緒に泳いだり、付き添いをする)
- ④、手芸クラブ(デザインを考えてくれる人・一緒に作ってくれる人)

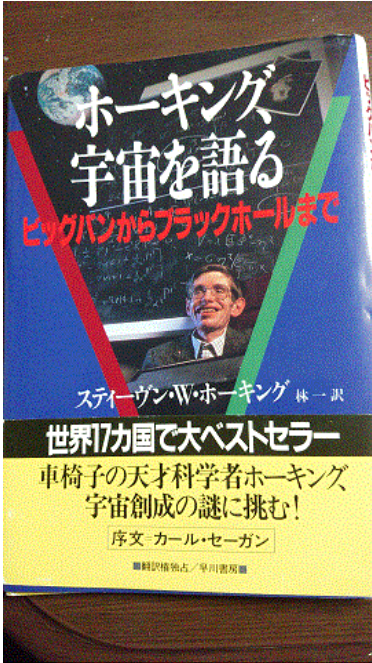
皆さんの空いた時間で良いので、ご協力をよろしくお願いま～す!!!

バリアフリーよもやま話

第69回 「ホーキング博士」

岡本 明

2018年3月14日、車いすの天才物理学者といわれたスティーヴン・ウィリアム・ホーキング博士が亡くなられたというニュースが入りました。享年76歳。物理学や宇宙に興味がない人でもその名前を聞けば、「ああ、あのね」と思いたすでしょう。ヘレン・ケラー女史と並んで、世界で最も有名な障害のある人かもしれません。



博士の著書『ホーキング宇宙を語る』（1988年）は世界中で1000万部が売れたというベストセラーです。博士は、「やさしくするために数式はたった一つしか使わなかった」と書いているのですが、それでも難しく最後まで読み切った人は誰もいないだろう、ともいわれています。私も読みましたが、たしかに難しい本でした（一般相対性理論と量子力学を結びつけた量子重力論とか、何のことやらさっぱり・・・）。しかしなんだかわからない宇宙の魅力を強く感じたものです。ユーモアで知られる博士は「私の本が『最も有名な一度も読まれない本』といわれていることは知ってるよ」と言っていたそうです。

博士は大学院で勉強していたのですが、あるとき階段から落ち、医者から「ビールを飲みすぎないように」と注意されたそうです。しかしその後の精密検査の結果、ALS（筋萎縮性側索硬化症）と診断されました。まだ21歳でした。

その2年後、博士は同窓生のジェーンさんと結婚します。余命数年と知った博士は「俺のこの優秀な頭脳を後世に残さないのは、人類にとって大きな損失だと思って急いで結婚したのさ」とユーモア交じりで語ったという話を聞いたことがあるのですが、本当かどうか定かではありません。望み通り博士は2男1女に恵まれました。

博士の病気の進行は予想に反して大変遅く、ジェーンさんや仲間の支援を受けながら研究を続け、多くの業績を残しました。とはいえ声は次第に聞き取りにくくなってきて、ごく親しい人だけにしかわかりませんでした。論文は口述筆記で、講義は“通訳者”が博士の言葉を繰り返すことで進めていました。

博士は43歳のときに肺炎で気管切開を受けて声も出せなくなり、示される文字盤の文字を眉毛の動きで1文字ずつ選ぶ方法で意思疎通や論文の執筆をしていました。

その後アメリカの技術者が、パソコン上に示される文字をスイッチで選ぶプログラムを提供してくれました。これには音声合成器も付いていて、打ち込んだ文章を声で出力でき、コミュニケーションや論文執筆がずっと楽になりました。さらにIBM製ほかいくつかの意思伝達装置を経て、亡くなる前にはアメリカの半導体メーカーのインテル社が博士のために独自に開発した「Assistive Context-Aware Toolkit (ACAT)」というパソコン操作および意思伝達支援ソフトを使っていたようです。スイッチは眼鏡に付けた赤外線センサーで頬のわずかな動きを検知してON/OFFとする装置です。ACATの開発時に博士が最もこだわったのが「文字入力が速くできること」だったそうで、このためのいろいろな工夫が組み込まれています。

次ページに続く ➡

バリアフリーよもやま話

← 前ページからの続き

博士が気に入っていたのは単語予測機能が優れた文字入力アプリで、例えば"black"と入力すると、次には博士がよく使う"hole"が候補として表示されて「ブラックホール」が簡単に入力できるなど、大幅にスイッチ入力回数が減ります。ACATは現在無料で公開されているそうです。

ACATはいま風の子会で何人かの人が使っている「伝の心」や「オペレートナビ」など同じようなもので、有名な博士と同じ方法でパソコンを使っているなんて、素晴らしいですね。博士は「ALSが研究の妨げになったことは一度もない。豊かな幸せな人生だ。」と語っています。

ホーキング博士はいま星になって宇宙を眺め、「ほら、俺が予想した通りじゃないか。」と言っているか、「あれ？俺が考えたのとえらく違うなあ。宇宙ってすごいなあ」と思っているか……。ご冥福をお祈りします。

風〇〇サスペンス劇場

その日の夕方一本の電話が「もしもし、レインボーチルドレンのシンイチと申しますが、タカコが……タカコが……。」と電話越しで泣き声が聞こえてきた。電話応対をしたマサコは、冷静にシンイチからの電話を聞いた。そして、マサコはシンイチから掛けてきた電話を静かに切り、送迎帰りのAさんへ報告をした。その後Aさんは、詳しい事情を聞くため、ユースケに連絡をした。一方その頃T君は家には帰らず、浴衣姿がよく似合う美人なナース『Mika』と一緒に、花火デートをしていた。肩を寄せ合い手を握りしめ、コンビニで買ったアルコールや食べ物を食べながら、花火を見ていた。その後T君とMikaの二人は、花火が行われていた会場近くの『ホテル・ザ・ナオトニューJAPAN』の最上階のスイートルームで一夜を過ごした。

S A T O S H I ・ T A N A K A



クイズの答え

4	1	4	3	4
1	4	2	2	5
4	3	1	2	3
4	2	5	2	1
5	3	3	1	4

えっ！こうなったのね。
全然わかんなかったよ～。
歯ごたえありすぎ～。
超～難しかった～。



お疲れ様でした。
次回も挑戦してください！

えへへ～
みんな分かったかな～？
難しかったけど楽しかったね



メンバーのつぶやき

ネット上で見知らぬ人達と遊ぶ・交流することが僕は多く、体験談を交えて注意喚起を。

一概には言えませんが、ネットで主に活動している人は、相手を卑下する・罵倒するや自分が正しい等の、他人を見下す人が多く居ます。顔も分からず匿名性が高いのも有ると思います。

ネットを使って不特定多数の人と絡む可能性がある場合は、イザコザに巻き込まれないように注意しましょう

田村 亮彦

メンバーのつぶやき

風の子会の公式ツイッター始めたのはいいが、なかなか広まらない。学生ボランティアサークルに声かけても、もう訪問先が決まっているらしく入る余地がないから時間をかけて集めるしかない。社会人のボランティアサークルにも今後当たっていく。

三木 直人

天気予報では「今年の東京の桜」は平年より10日早く満開になったと発表した。去年までは「カナルサイド高浜荘」で活動していたので、緑や桜が沢山見えた。しかし活動場所が昨年の12月下旬に「芝浦日新ビル」へ移転してからは、窓から見えるのは高層ビルと空だけで緑が全然無いので満開の桜が見えずとても寂しい！私の住んでいる団地の近くにある「かもめ橋」では27日でもあまり桜が咲いていなかった。29日現在では満開になった所もあるが、まだ満開ではない所もある。どちらにしても私の大好きな桜はいつ見てもキレイだな！私も桜の様に心がキレイになれば良いが、なかなかそういう訳にはいかない。しかしそういう方向で生きていきたい。

YUKI

年を重ねる毎に、体のあちこちが少しずつ思うように動かなくなっていく。「昔はもっとちゃんと動かしていたのに」というもどかしさ、悔しさ、歯痒さ、情けなさは誰にも分からないし、容易に理解を示して欲しくもない。いつまでも歯噛みしていても仕方ないので、悔しさを飲み込んで前に進むようにしている。けれど、悔しさを飲み込み、仕方ないとため息を一つつく度に、自分の中の大事な何かが損なわれていくような気がする。

小野塚 航

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

和柳松田小太
栗川本村野田
頭 塚
太敬恵亮 圭
郎事司彦航子

企画編集メンバー

幸三塚田太
木田中田

高直愛
史人基聡穂

編集人：【高浜生活実習所】
生活介護、就労継続支援B型

〒108-0022
東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階
TEL 03(6809)4001 FAX 03(6809)4002

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>
ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧6-26-21

